

# 会 議 録

## 1 会議名

平成27年度第11回安塚区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 1) 協 議（公開）

(1) 安塚区地域協議会としての審議内容について

### 2) 報 告（公開）

(1) 公の施設使用料の減免制度の見直しについて

(2) 地域協議会委員公募状況について

### 3) その他（公開）

## 3 開催日時

平成28年3月29日（火）午後4時00分から午後4時30分まで

## 4 開催場所

安塚区総合事務所3階301会議室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・ 委 員：外立軍一郎（会長）、數井憲一（副会長）、岡秀實、小松光代、中島勝義、  
長谷川直樹、丸山辰五郎、山岸重正、和栗喜栄、和栗昌夫

・ 浦川原区総合事務所：春日産業グループ長、竹内建設グループ長

・ 事務局：安塚区総合事務所 蓑輪所長、小林次長、滝沢市民生活・福祉グループ長  
（併教育・文化グループ長）、國保班長、高橋主任

（以下グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【小林次長】

・ 会議の開会を宣言

・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

- ・会議録の確認：外立会長

【外立軍一郎会長】

- ・挨拶

協議事項（１）安塚区地域協議会としての審議内容について

続いて、協議事項（２）安塚区地域協議会としての審議内容について、事前の提案があったか事務局に確認を求める。

【小林次長】

事前の提案がない旨を説明

【外立軍一郎会長】

他に提案等ないか求める。

続いて、報告事項（１）公の施設使用料の減免制度の見直しについて事務局に説明を求める。

【小林次長】

資料No.1により説明

【外立軍一郎会長】

質疑、意見を求めるがなし。

続いて、報告事項（２）地域協議会委員公募状況について事務局に説明を求める。

【小林次長】

資料No.2により説明

【外立軍一郎会長】

質疑、意見を求めるがなし。

その他であるが、自主的審議事項で今まで3回勉強会を開催した。キューピットバレイの社長をお招きして、雪だるま高原施設の活性化について勉強していただいた。先回の勉強会では、今年はいくらか入込客も多いし、宴会も通常の倍くらいあるということで、すぐに赤字が解消するとかそういったことではないけれども、下降ぎみだが会社は本気で経営努力はしているという話を、それは良かったと思いながら聞いていた。いろいろと皆さんから御利用いただいたことも感謝している。しかしながら、私たちの力だけではどうにもならないこともあるわけで、その辺も委員の皆さんから御理解いただきたいと思う。どこでどのように話がまとめるか難しいところではあるが、任期もありこの辺で幕を引かなければならないということで、御提案いただいた岡委員から御意見をお聞きしたい。

### 【岡秀實委員】

これまで3回の勉強会を行い、(株)キューピットバレイ社長から話をお聞きする中で経営状況、又は経営改善の内容、成果の情報の把握ができたこと、そして地域協議会として町内会等と情報を共有することにより、町内会や各種団体からの宴会利用が増したことなど利用促進についてもお手伝いができたと実感している。また、意見書の提出を前提に勉強を進めてきていないことから、地域協議会としての協議はここまでとし、今後は一個人としてキューピットバレイを支援する側として、また、地域の皆さんからも積極的に御利用いただければと思う。雪だるま高原施設は指定管理者であるので、今後の経営に期待したい。

### 【外立軍一郎会長】

今、指定管理者の話があったが、これから先3年間(株)キューピットバレイが指定管理者として管理するというので先日社長からもお聞きしたところである。

ただ今、岡委員からも話があったが、この件については地域協議会としての協議を終了するというのでよいか。

### 【長谷川直樹委員】

この前の勉強会でお聞きしたのは、現在はいいということだが、来年以降はどうなるか分からないということであった。地域協議会として、市に地域住民はこう思っているということを安塚区地域協議会として意見を発信していかなければいけないのではないかとということで、私は意見をまとめて市へ要望でも何でもいいからしてほしいという気持ちである。

### 【外立軍一郎会長】

勉強会をしているだけでも、今までより進歩しているし、皆さんから理解もしてもらっている。町内会や自治会とも共通の意識で学んでいるわけだから、岡委員の意見にもあるように、改めて意見書を出すというのはいかがなものか。問題提起がされて、それに向けて解決するとなると意見書を提出するべきだと思うが、市長はまだやめるとも言っていないので、それを先走って意見を出すというのもおかしいと思う。

また、改選後の委員で新しく意見として提案があれば、皆さんで検討していただくという形のほうが良いかと思う。

### 【岡秀實委員】

長谷川委員の意見も理解できるが、市と指定管理者の間で協議がされている。それに対して我々が意見を述べるべきではない。

**【長谷川直樹委員】**

私の言っているのはそれもあるが、年間2,000万円くらいの赤字が続く可能性があるならば、休止や廃止の検討がなされる時点ではなく、今から地域としてキューピットバレイが地域にとって、大切であり必要だと市へメッセージを送っていかねばならないのではないかということで、この委員で意見をまとめて、要望でもいいと思うが、そういうものを発信したらどうかという提案をした。しかし、皆さんが駄目だということであれば仕方ないと思う。

**【外立軍一郎会長】**

駄目だということではないが、4月末から新しい地域協議会委員で始まるわけだし、いろんな形で御意見も出るだろうと思う。今回の委員は大方このような気持ちだということで意見書や要望はせずに、これからは、それぞれ個人から協力するということがまとめさせていただきたい。

**【長谷川直樹委員】**

非常に不服ではあるが、大多数がそのような意見だということであれば、私もここで意地を張るつもりもない。本当は市長に向けて、地域はこう思っているということ、こちらにも目を向けてくださいということの発信をしてもいいのかなという気持ちでいっばいだが、これは次の機会にする。

**【外立軍一郎会長】**

すぐ明日にでもどうなるという市の見解もないので、次期委員で時間をかけて協議していただいて、町内会や自治会も一緒に勉強会等していただいた方がよいと思う。長谷川委員もこの辺をお含みいただき、これからどうしていくかということで、次の取組をお考えいただきたいと思いますと思う。このような形でどうか。

**【山岸重正委員】**

会長の話も理解できるが、長谷川委員の意見も理解できる。次回委員に要望みたいなものもできるのではないかな。

**【小林次長】**

こういう話し合いをしてきたという結果として残していくことはできる。当然、次期委員も新たな構成になる。その中で、前期はこのような話がありましたという結果はおつなぎできるが、一概に継続してというのは芳しくない。

**【山岸重正委員】**

承知した。

**【外立軍一郎会長】**

今までの意見等を踏まえ、この協議については意見書等を提出せずに終了することでよいか。

（「はい」の声あり）

ありがとうございました。力不足の面もあり申し訳なかったと思うが、これでもよろしくお願いしたい。

ほかに連絡等はないか。

**【和栗昌夫委員】**

市では空家を解体するときに補助金等があると思うが、それに伴い、安塚区高沢の椎茸工場が倒壊している。管理者がいると思うが、道路に面している中でどのように倒壊している状態について、市として管理者等に指導体制が取れないのか。

**【蓑輪所長】**

私どもの方も、倒壊したのが夜中であったので、その翌日に現場を確認して、管理者に連絡をとった。その時の話では、雪が消えたら解体撤去するという話を聞いているので報告する。

**【外立軍一郎会長】**

次回開催については、4月12日火曜日午後7時からとしたい。

- ・会議の閉会を宣言

**9 問合せ先**

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線23）

E-mail: yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

**10 その他**

別添の会議資料も併せて御覧ください。